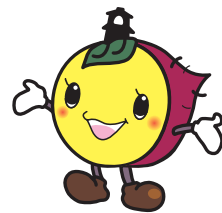




# かわごえ

# 議会だより



川越市マスコットキャラクター ときも



まちなかレンタサイクル(コミュニティサイクル社会実験)でのサイクルポート

平成25年  
第1回定例会

## 平成25年度一般会計予算を可決しました。 まちなかコミュニティサイクル事業を行います。

### 定例会の経過

#### 〈2月〉

25日 許可1件 選任1件 採決

26日 議案29件上程 議員提出議案3件  
決議1件 採決

#### 〈3月〉

1日 代表質疑

4日 議案質疑

5日 議案質疑

7日 一般質問

11日 一般質問

12日 一般質問

14日 一般質問

18日 4常任委員会

19日 産業建設常任委員会

21日 産業建設常任委員会

26日 議案29件 人事案件9件 請願1件  
動議1件 意見書1件 等 採決

### 目次

|         |                 |
|---------|-----------------|
| 市長提出議案  | ..... (2)~(3)   |
| 議決結果一覧表 | ..... (4)       |
| 代表・議案質疑 | ..... (5)~(9)   |
| 討 論     | ..... (9)       |
| 一 般 質 問 | ..... (10)~(13) |
| 議 会 情 報 | ..... (13)~(16) |
| 議場コンサート | ..... (16)      |

## 市税条例の一部を改正

### ○改正の趣旨

東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律の制定に伴い、川越市税条例の一部を改正するものです。

### ○改正の内容

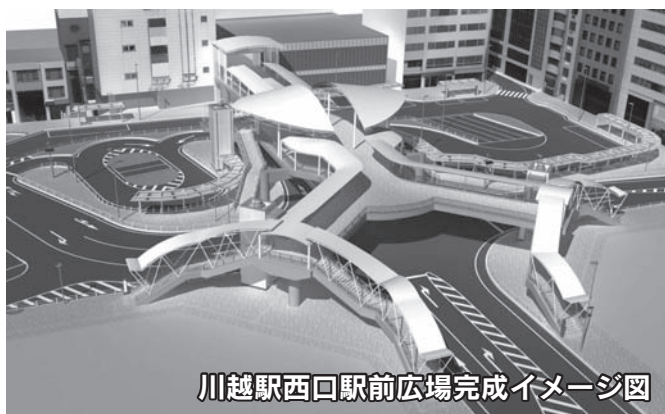
平成26年度から平成35年度までの特例措置として、各年度分の個人市民税の均等割の税率を3500円にするものです。

### ○施行期日

公布の日とするものです。

## 川越駅西口駅前広場シェルター設置工事請負契約

- 工事名**：川越駅西口駅前広場改修工事に伴うシェルター設置工事
- 工事場所**：川越市脇田本町地内
- 工事内容**：①地上部シェルター設置工 一式  
②デッキ部シェルター設置工 一式
- 契約の方法**：一般競争入札
- 契約の金額**：2億8644万円
- 契約の相手方**：川越市大字鯨井1705番地2  
初雁興業株式会社
- 工期**：本契約締結の日から平成26年3月14日まで



川越駅西口駅前広場完成イメージ図



## 市長提出議案

38件の市長提出議案を審議しました。  
結果は4ページの議決結果一覧表をご覧ください。

## 低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例を制定

### ○制定の趣旨

都市の低炭素化の促進に関する法律に規定する事務に係る手数料を徴収するため、条例を制定するものです。

### ○制定の内容

手数料を徴収する事務及びその額について規定するものです。

### ○施行期日

公布の日とするものです。

## 新型インフルエンザ等対策本部条例を制定

### ○制定の趣旨

新型インフルエンザ等対策特別措置法の制定に伴い、川越市新型インフルエンザ等対策本部について必要な事項を定めるため、川越市新型インフルエンザ等対策本部条例を制定するものです。

### ○制定の内容

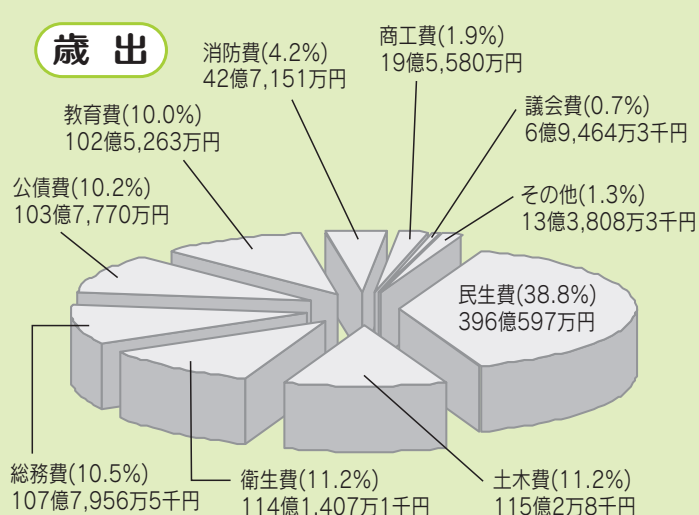
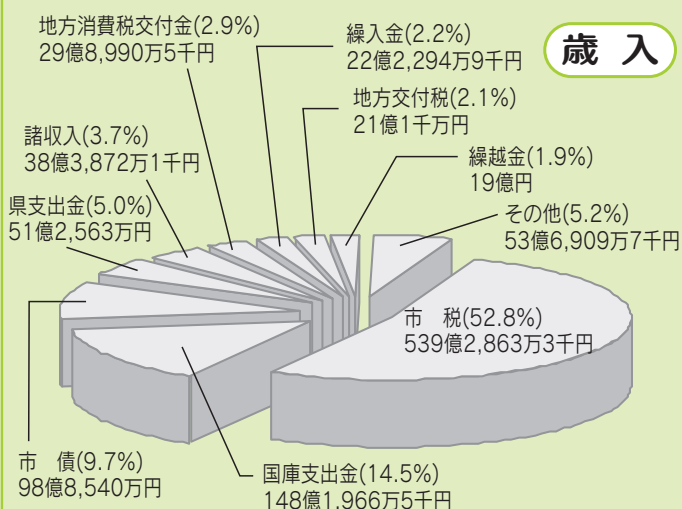
川越市新型インフルエンザ等対策本部の組織、会議及び部について定めるものです。

### ○施行期日

新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行の日又はこの条例の公布の日のいずれか遅い日とするものです。

# 平成25年度一般会計当初予算

平成25年度一般会計当初予算は、昨年度の当初予算に比べて1.6%増の1千21億9千万円と決定しました。歳入歳出内訳は以下のとおりです。



## 【一般会計の主な事業】

- 東日本大震災避難者支援
- 自治基本条例の検討
- 第四次総合計画の策定
- 本庁舎耐震化事業
- 西部地域振興ふれあい拠点施設(仮称)運営計画の検討
- コミュニティサイクル事業
- デマンド型交通システム実証実験
- 仮称大東市民センター建設工事
- 軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成
- シニア銭湯デイ26
- シヨートステイ事業
- CSP(被虐待児の保護者向けペアレントトレーニングプログラム)研修事業
- ノロウイルス直営検査
- 新斎場整備推進
- (仮称)中小企業振興基本条例の制定検討
- (仮称)小江戸川越ものづくりブランド認定事業
- 空き店舗対策事業
- まちなか再生支援事業
- (仮称)地域まちづくり推進条例の制定
- 中央通り地区整備の推進
- 新河岸駅周辺地区整備の推進
- 川越駅西口駅前広場改修工事
- オールマイティーチャージャー配置事業
- ネットパトロール事業
- 「時の鐘」耐震診断

## 市政報告

### 市内循環バス「川越シャトル」の見直し方針について

1 見直し方針 市内循環バス「川越シャトル」は、次の事項を踏まえて見直すものとする。

- (1)運行目標 利便性や効率性の向上を図り、引き続き利用者の増加に努める。
- (2)路線の設定 駅を中心とした概ね運行距離10km、運行時間30分程度を基本とし、できるだけ路線バスとの重複や競争を避けるものとする。また、「川越シャトル」の走行空間は、道路幅員6m以上の道路を基本とする。
- (3)運行ダイヤ 土日ダイヤを導入するとともに、利用特性に応じた時間帯でのサービス提供に努める。
- (4)運行体制 「川越シャトル」を運行する事業者を現行の2社から3社とする。
- (5)料金体系 料金体系は、引き続き距離制とし、当面この体系を維持していく。
- (6)運行経費の削減 「川越シャトル」に運用されているバスの車両数を現行の14台から2台程度削減する。
- (7)新たな交通手段の確保 特定の施設への送迎利用が顕著な路線は、送迎バス機能を強化し「川越シャトル」以外でのサービス提供に努め、「川越シャトル」がなくなる地域においては、デマンド交通など地域主体の運営による新たな交通サービスの可能性を検討していく。
- (8)未利用・低利用路線の対応 利用頻度が極めて低い路線や区間については、廃止する。
- (9)見直し後の対応 新たな路線は、6か月程度の試行期間を設け、必要に応じて修正を検討する。

2 路線案 現行19路線のうち、一部の変更を含めて引き続き存続するのは12路線、送迎バスへの移管が3路線、デマンド交通の検討が2路線、廃止が2路線となる。

3 今後のスケジュール (案) 見直しの内容に関する市民への周知や許認可等の申請手続きを行い、10月1日から見直し後の路線で運行開始となるよう準備を進めたい。

議案議決結果一覧表

○……賛成 ×……反対 △……退席

| 議案番号  | 議案名   | 議決結果 | 会派等の賛否       |           |                |             |           |                       |               |                    |           |
|-------|---|------|--------------|-----------|----------------|-------------|-----------|-----------------------|---------------|--------------------|-----------|
|       |   |      | やまぶき会<br>11人 | 公明党<br>7人 | 自民無所属クラブ<br>5人 | 日本共産党<br>4人 | 民主党<br>3人 | プロジェクト川越<br>21人<br>2人 | 市民フォーラム<br>2人 | 無会派<br>みんなの党<br>1人 | 無所属<br>1人 |
| 請願 1  | 「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく具体的施策の早期実施を求める意見書の提出を求める請願書 | 採 択  | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 1  | 川越市税条例の一部を改正する条例                                | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ×           | ○         | ○                     | ○             | ×                  | ○         |
| 議案 2  | 川越市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例               | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 3  | 川越市青少年問題協議会設置条例の一部を改正する条例                       | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 4  | 障害者自立支援法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例                  | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 5  | 川越市介護給付費等支給審査会の委員の定数等を定める条例の一部を改正する条例           | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 6  | 川越市新型インフルエンザ等対策本部条例                             | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 7  | 川越市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例                      | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 8  | 包括外部監査契約  | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 9  | 川越駅西口駅前広場改修工事に伴うシェルター設置工事請負契約                   | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | △           | ○         | △                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 10 | 川越市道路線の認定                                       | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 11 | 川越市道路線の廃止                                       | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 12 | 川越市道路線の認定                                       | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 13 | 川越市道路線の廃止                                       | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 14 | 川越市道路線の認定                                       | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 15 | 川越市道路線の認定                                       | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 16 | 平成24年度川越市一般会計補正予算(第5号)                          | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 17 | 平成24年度川越市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)                 | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 18 | 平成24年度川越市水道事業会計補正予算(第1号)                        | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 19 | 平成24年度川越市公共下水道事業会計補正予算(第1号)                     | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 20 | 平成25年度川越市一般会計予算                                 | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ×           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 21 | 平成25年度川越市国民健康保険事業特別会計予算                         | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 22 | 平成25年度川越市後期高齢者医療事業特別会計予算                        | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ×           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 23 | 平成25年度川越市歯科診療事業特別会計予算                           | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 24 | 平成25年度川越市介護保険事業特別会計予算                           | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 25 | 平成25年度川越市母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計予算                     | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 26 | 平成25年度川越市川越駅東口公共地下駐車場事業特別会計予算                   | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 27 | 平成25年度川越市農業集落排水事業特別会計予算                         | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 28 | 平成25年度川越市水道事業会計予算                               | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 議案 29 | 平成25年度川越市公共下水道事業会計予算                            | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 同意 1  | 副市長の選任につき同意を求めること<奥山秀 氏>                        | 同 意  | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 同意 2  | 教育委員会委員の任命につき同意を求めること<伊藤明 氏>                    | 同 意  | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 同意 3  | 教育委員会委員の任命につき同意を求めること<原田由美 氏>                   | 同 意  | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 同意 4  | 教育委員会委員の任命につき同意を求めること<長井良憲 氏>                   | 同 意  | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 同意 5  | 教育委員会委員の任命につき同意を求めること<長谷川均 氏>                   | 同 意  | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 同意 6  | 監査委員の選任につき同意を求めること<川村光房 氏>                      | 同 意  | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 同意 7  | 監査委員の選任につき同意を求めること<山口肇 氏>                       | 同 意  | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 同意 8  | 公平委員会委員の選任につき同意を求めること<大野英夫 氏>                   | 同 意  | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 同意 9  | 公平委員会委員の選任につき同意を求めること<中島美砂子 氏>                  | 同 意  | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 決議 1  | 朝鮮民主主義人民共和国による3度目の核実験に抗議する決議                    | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |
| 意見書 1 | 「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく具体的施策の早期実施を求める意見書           | 原案可決 | ○            | ○         | ○              | ○           | ○         | ○                     | ○             | ○                  | ○         |

\*議長は採決に加わっておりません

欠席：1人

### 本会議における

## 主な代表質疑・議案質疑

〔質疑をした会派名〕

今定例会では延べ26名の議員が質疑を行いました。

【インターネット生・録画放送】

川越市議会ホームページで  
ご覧になれます。

【今定例会の会議録】

図書館等では5月下旬頃、  
議会HPでは6月上旬頃、  
閲覧できます。

【閲覧場所】

図書館／出張所／議会事務局  
情報公開窓口（東庁舎）

### 代表質疑

## 市政・教育行政方針について

【やまぶき会】「市民フォーラム」【自民無所属クラブ】  
【民主党】「公明党」【P川越21】「日本共産党」

【問】無投票再選に対する感想と二期目への決意は。

まいりたい。

【答】感想ですが、市民から

【問】教育の再生と日本の将来を託せる教育とは。

これまでの4年間の施策

【答】学校・家庭・地域が手

果であると感じ止めている

知・徳・体のバランスの

る。また、二期目の決意

取れた力を育成する教育

としては、引き続き、市

により、自ら学び、自ら

民の皆様からのご支援ご

考え、心豊かで思いやり

支持をいただき、子育て

のある人づくり、郷土を

支援や都市基盤整備など、

愛し、歴史と文化を慈し

市民のための施策に全身

む人づくり、健全な心身

全霊を傾け、取り組んで

を持った人づくりを進め

ていくことと考える。

【問】快適で安心できる川越

そのために自宅でお迎え

を待つ事の出来る介護

（緩和）システムについ

てどのようにお考えか。

【答】在宅医療や在宅ケアに

おける家族への支援や急

変時の対応等の体制づく

りが必要と考え、後期基

本計画に位置づけており

ます地域包括ケア体制の

具体化に向け、今後、関

係機関、事業者等と検討

協議を進めてまいりたい。

【問】改札口が両側に開いて

いない駅（南古谷、川越

市、西川越、的場、笠幡）

についてどのようにお考

えか。

【答】市民の利便性、安全性

が向上する駅両側改札口

や駅前広場の整備は周辺

のまちづくりが進められ

るものと考えている。今

後、駅の利用状況や市の

財政状況などをなどを総

合的に勘案して整備の必

要性を検討したい。

【問】防災対策上、公共施設

の改修や耐震化に取り組

む必要があるのでは。

【答】防災対策は、本市の喫

緊の課題であると考えて

いる。公共施設の改修や

耐震化については、避難

場所である全学校の耐震

化は完了した。今後は災

害時に防災中核拠点とな

る本庁舎の耐震化を進め

てまいりたい。

【問】シテイセールを進める

にあたり、どのように考

えているのか。

【答】本市は、豊かな自然環

境や通勤・通学の利便性

に加え、観光という個性

もあり、人を呼び込むた

めの可能性を持つまちで

あると考えている。

今後、文化芸術の振興

や子育て支援策の充実な

ど独自性のある施策に取

り組み、これを川越の更

なる強みとして位置付け

効果的に内外に発信して

まいりたい。

【問】市長として学校が抱え

る諸課題を具体的にどの

様に取り組むのか。

【答】子どもたちの安全を第

一に考えた教育環境の整

備や、教職員が児童生徒

と向き合う時間が確保で

き各学校の課題に対応す

る人員配置ができる予算

措置を講じていきたい。

【問】道徳教育の一層の推進

はどのように行うのか。

【答】道徳教育は、知・徳・

体のバランスをとり、確

かな学力、豊かな心、健

やかな体を育成していく

中で、学校教育全体を通

じて取り組んでいくこと

が大切だと考える。

【問】ネット・パトロール事業

はどのような事業か。

【答】教育委員会が、学校非

公式サイト等調査・監視

の専門業者に委託して、

インターネットのサイト

などを検索し、いじめや

自殺をほのめかす書き込

みなどを監視する。

【問】中学校3年生までの医

療費無料化の実現はいつ

頃か伺う。

【答】子ども医療費の中学校

3年生までの無料化につ

きましては、現在具体的

な検討を進めており、で

きる限り早期の実現を目

指しているが、可能であ

れば平成25年度中の実施

も考えている。

【問】「あけぼの・ひかり児

童園」の早期改築に向け

ての計画を伺う。

【答】平成24年の児童福祉法

の一部改正により障害者

施設の体系が大きく変更

され、施設の専門機能を

生かして障害児や家族へ

の相談支援を行うなど、

地域の中核的な発達支援

施設としての機能の充実

が必要となる。新年度に

は保育課内に担当組織を

設け、早期の施設整備に

向け努力してまいりたい。

【問】「愛国心」をどう養う

のか。

【答】道徳教育における国を

愛する心の育成をはじめ、

社会科における歴史の学

習、国語科における古典

の学習、体育科における

武道の学習等を通して、

我が国や郷土の伝統や文

化について理解を深め、

そのよさを継承・発展さ

せていきたい。

【問】「小江戸川越観光推進

協議会」の今後について

の考え方は。

【答】類似業務を行う小江戸

（次ページへ）

川越観光推進協議会と小江戸川越観光協会との棲み分けが課題となつている。

小江戸川越観光推進協議会は、今後、事業の移管などにより事業を縮小したのち、その存続について検討してまいりたいと考えている。

問 市長は一期目相次ぐ負担増を行ったが二期目は負担増を行わないのか。

答 財政全般に対して、慎重な運用を心掛け、内部努力も最大限行った後、やむを得ない場合には、市民の皆様にご負担を願うこともありえる。

問 国家公務員給与平均7・8%減額措置を行つている。これに準じた同様の地方公務員への削減要請に対する見解は。

答 地方の自主性の観点からは、問題があると考えられるが、社会情勢に応じ、措置する必要があると認識している。

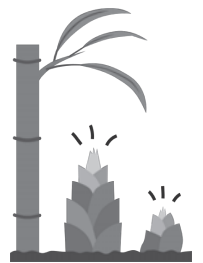
問 いじめ問題の対応で全職員が児童生徒の命について最優先の原則の確立

が求められるが見解は。  
答 児童生徒の安全確保、命を守るために、教員一人ひとりが、状況や訴えを見逃さない感性をもつことが大切と考える。

### 議案第1号

## 市税条例の一部を改正する条例

〔みんなの党(日本共産党)〕



問 今回の増税は防災費に充当するとあるが個人市民税は普通税であり使途が限定されない点に対し市はどのように考える?

答 改正は市の防災費の財源確保が目的であり、薄く負担を求めると均等割で増収を図ることは防災事業の趣旨に合致する。

問 増税による見込み8千万円、無駄の削減等で捻出できないのか?

答 今の財政状況の中では引上げ相当分の予算を防災に充てられない上、増税しなくても相当分の交付税が減少する。

問 市民税の増税が前提で本市への普通交付税が減少する。今回の市税条例の改正には様々な問題を

抱えていると考えるが市長の考えは?

答 今回の改正の趣旨は賛同できる部分もあるが、真の地方分権という観点からは疑問も残る。

問 震災の復興財源として、市民税、県民税、合わせていくらの負担増になるのか。また、所得税はどのように引き上げとなるのか何う。

答 個人市県民税は、平成26年度から平成35年度までの間、均等割の税率をそれぞれ年額500円引上げ、合わせて1000円の負担増となる。所得税は、平成25年1月から平成49年12月までの間、所得税額の2・1%を付加する。

問 防災震災対策は、自治体の責務であり、新たな税金を取らなければやらないという事業ではないと思うが、その点について何う。

答 防災震災対策は自治体の責務であるが、防災事業は喫緊の課題であり、復興基本法を踏まえ、今回その財源として活用するという考えである。

### 議案第6号

## 新型インフルエンザ等対策本部条例

〔やまぶき会(公明党)(日本共産党)〕



問 「川越市新型インフルエンザ等対策本部条例」を上程した背景はどのようなものか。

答 平成21年の新型インフルエンザの流行等を踏まえ、昨年5月に新型インフルエンザ等対策特別措置法が公布された。この法律は、市町村が新型インフルエンザ等対策本部を設置する義務について定め、対策本部の設置に

関して必要な事項を条例で定めることとしていることから、議案を上程し

たものである。

問 「川越市新型インフルエンザ等対策本部条例」で定める「対策本部」の設置はいつなのか。

答 この条例が定める対策本部は、政府対策本部長が、特別措置法の規定により「新型インフルエンザ等緊急事態宣言」を発した際に設置するものである。

問 緊急事態宣言が発せられ、対策本部の設置時、学校や保育園などにおける対応は、どう進めるか。

答 県知事から、学校や保育園の使用制限等の要請が想定されることから、今後の国・県の行動計画を踏まえ、市民生活への影響が大きい施設では、県及び施設の管理者と速やかに連携できるように、所管部署ごとに対策を検討していきたい。

問 新型インフルエンザ等対策特別措置法の定める予防接種と、予防接種法の新臨時接種との違いは。

答 特別措置による予防接種は、発生した新型インフルエンザの感染力が強くと病原性が高い場合に、緊急事態宣言が行われたときに実施されるが、新臨時接種は、感染力は強いが病原性が低く、緊急事態宣言がない場合に実施される予防接種である。

問 透析患者、小児、妊婦等のハイリスク者で受入れ可能な医療機関数を把握しているのか。

答 現時点では、具体的な数は把握していないが、国の「新型インフルエンザ等対策有識者会議中間

とりまとめ」によると、  
 県が、入院患者の受入れ  
 が可能な医療機関の情報  
 を収集するとされている  
 ため、本市としては、県  
 の情報収集に協力しなが  
 ら、情報分析を行い、的  
 確な状況把握に努めたい  
 と考えている。

**問 行動計画策定にあたり**

**議案第7号**

**都市の低炭素化の促進関係手数料条例**

【みんなの党】

**問 条例が制定される事で  
 手数料の徴収が行われる  
 が、本市の見込み徴収額  
 はいくらか。**

**答** 国土交通省の目標通り  
 に推移すれば、平成25年  
 度は100万件の申請が  
 想定され、認定手数料は  
 60万円程度が見込まれて  
 いる。また、平成28年度  
 では、240万円程度が  
 見込まれる。

**問 拡大が予想される「都  
 市の低炭素化の促進に関  
 するまちづくり計画」に  
 対して本市の見解は。**

**答** この計画は、地球温暖  
 化の防止を図るため、都



**市長はどこに重点をおい  
 て取り組むべきと考えるか。**

**答** 過去の教訓を踏まえて  
 医療関係者や事業者、  
 国・県・他自治体との連  
 携を図り、市民の生命と  
 健康を守り、市民生活や  
 経済への影響を最小限と  
 することに重点を置いて  
 取り組むたいと考えている。

**議案第9号  
 川越駅西口駅前シエルトー工事請負契約**

【やまぶき会】【日本共産党】

**問 大屋根の特徴としては、  
 空間利用にあたっての工  
 夫も含め、具体的にどの  
 ようなものがあるか。**

**答** 大屋根は西口のシンボ  
 ルとして市の鳥の雁が羽  
 ばたく姿を表現しており、  
 夜間にはLED照明で全  
 体が浮び上がる様な印象  
 を与えられる。また、ト  
 ラス構造により、大屋根  
 の下に広々とした空間が  
 創出され、デッキ中央部  
 は人々の待合せ等の滞留  
 が可能な空間となる。

**問 特に身障者や高齢者の  
 方々に対し、どのような  
 配慮をされたか。**

**答** 公共交通エリアはノン  
 ステップバス対応とし、  
 一般車乗降エリアは車い  
 すを考慮してフラット構  
 造とし、シエルトー幅も  
 通常より広い3mとした。  
 また、坂戸ろう学園等  
 のバス乗降場は、駅出入  
 口付近にシエルトーのあ  
 る乗降場を設ける。

**問 最低制限価格はどのよ  
 うに決定しているのか。**

**答** 最低制限価格は、国の  
 低入札価格調査基準に準  
 じ、直接工事費の95%、  
 共通仮設費の90%、現場  
 管理費の70%、一般管理  
 費等の30%を合算した額  
 を基に決定している。

**問 最低制限価格における  
 労務費の考え方は。**

**答** 最低制限価格における  
 労務費は、算定上、直接  
 工事費の95%としている。

**問 下請け労働者の賃金を  
 含め事業の実態を市とし**

**答** 約21億6千万円となった。

**問 国の予備費や補正予算  
 を活用する事業の選定は。**

**答** 事業の選定については、  
 公共施設の耐震化や老朽  
 化対策などに関する事業  
 については市民の安全安  
 心な利用のため、横断歩  
 道橋の耐震診断や小中学  
 校大規模改造事業などを  
 選定した。

**問 現在、川越駅西口で民  
 間に土地を貸し付けて運**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常には比べ有利な財源措置  
 が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が

**問 川越駅西口第一自転車  
 駐車場拡張用地における  
 自転車駐車場の今後の整  
 備計画と整備規模は？**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 地域経済の活性化や通  
 常には比べ有利な財源措置  
 が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が**

**答** 約21億6千万円となった。

**問 国の予備費や補正予算  
 を活用する事業の選定は。**

**答** 事業の選定については、  
 公共施設の耐震化や老朽  
 化対策などに関する事業  
 については市民の安全安  
 心な利用のため、横断歩  
 道橋の耐震診断や小中学  
 校大規模改造事業などを  
 選定した。

**問 現在、川越駅西口で民  
 間に土地を貸し付けて運**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常には比べ有利な財源措置  
 が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が

**議案第16号  
 平成24年度一般会計補正予算**

【やまぶき会】【公明党】【日本共産党】

**て調査すべきでないか。**  
**答** 労働者の賃金支払の実  
 態把握は意義があると考  
 える。しかし、建設労働  
 者の賃金は、職種、雇用  
 形態等で異なり、月給払  
 では市発注部分の特定が  
 できないなど、正確な実  
 態把握が難しいため、賃  
 金調査の実施については、  
 今後検討する。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常には比べ有利な財源措置  
 が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が

**問 川越駅西口第一自転車  
 駐車場拡張用地における  
 自転車駐車場の今後の整  
 備計画と整備規模は？**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 現在、川越駅西口で民  
 間に土地を貸し付けて運**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常には比べ有利な財源措置  
 が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が

**問 川越駅西口第一自転車  
 駐車場拡張用地における  
 自転車駐車場の今後の整  
 備計画と整備規模は？**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 現在、川越駅西口で民  
 間に土地を貸し付けて運**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常には比べ有利な財源措置  
 が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が

**問 川越駅西口第一自転車  
 駐車場拡張用地における  
 自転車駐車場の今後の整  
 備計画と整備規模は？**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 現在、川越駅西口で民  
 間に土地を貸し付けて運**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

**問 補正予算約21億6千万  
 円と大規模となった理由**

**答** 地域経済の活性化や通  
 常には比べ有利な財源措置  
 が講じられたことから、  
 国の予備費や補正予算に  
 関連した事業費約4億1  
 千万円を積極的に計上し  
 た結果、補正予算規模が

**問 川越駅西口第一自転車  
 駐車場拡張用地における  
 自転車駐車場の今後の整  
 備計画と整備規模は？**

**答** 平成25年度に用地取得  
 を行いできるだけ早期に  
 実施設計を行いたいと思  
 えている。また、整備規  
 模については、川越駅西  
 口地域全体の自転車駐車  
 場の必要整備台数や整備  
 場所の調査を行い、検討  
 して参りたいと考えてい  
 る。

営している自転車駐車場の契約更新時における考え方を聞きたい。

【答】川越駅西口区域を、自転車放置禁止区域とするため、昨年8月6日に川越市放置自転車対策審議会から頂いた答申を踏まえて、料金設定や定期利用・電子マネーでの利用などについて、検討して参りたい。

【問】国の予備費や補正予算を受けて実施する市の事業のうち、直接業者に発注し地域経済を温める事業と総額について伺う。また、発注時期はどのように考えているのか。  
【答】業務委託や工事といった民間業者に直接発注する事業となる。具体的には、小中学校大規模改修やトイレ改修、公共施設の耐震診断や耐震改修、道路等の設計や築造工事等と内容は多岐にわたっており、事業総額では15億2414万8千円を見込んでいます。発注時期については、できるだけ早期が望ましいと考えるが、

発注の集中による資材不足、人材不足等の支障も考えられるため、それぞれの事業の性質を見極めて対応する必要があると

考えている。

議案第20号

平成25年度一般会計予算

【やまぶき会】公明党【市民フォーラム】みんなの党【自民無所属クラブ】無所属【日本共産党】民主党



【問】当初予算編成にあたりどのような予算を目指し、特にどのような事業に重点的に配分したのか。

【答】平成25年度予算編成は、義務的経費の増などが見込まれるなど、大変厳しい財政状況であったが、「住むことに誇りを持ち、住んでよかったと思えるまち」の実現を目指し、予算編成に取り組んだ。また、特に「未来につなぐとつくり」、「活力と魅力あふれるまちづくり」、「快適で安心できる暮らしづくり」に関する事業に財源を重点的に配分した。

【問】当初予算編成にあたり増加理由は何か。

【答】維持補修費が増加した主な理由は、資源化センター施設管理の増等によるものである。

【問】小江戸かわごえ重点戦略の三つの戦略別の主要事業と予算額は。

【答】まず、「未来につなぐ」とつくり戦略」は、子ども医療費支給が10億8270万円、予防接種の推進が9億2362万2千円、民間保育所補助等が8億190万5千円となっている。

【問】耐震化することにより本庁舎はどのくらい使用できるか、補助金を受けられることによる制約は何か。

【答】本庁舎の耐震改修には、地方債や国の補助金を充当する計画になっている。補助金等には、財産の処分や用途変更に関する制約がある。こうした制約や多額の工事費等を踏まえ、補強後の建物は15年から20年間程度使用することを目標に考えている。

【問】各自治会の世帯数の差は、130倍以上。適正な世帯数となった際に、同じだけのサポートは行えるのか？

【答】自治会が分かれた場合も、既存の自治会と同様の支援を行っていく。

【問】予算規模が、前年度当初予算比1.6%増となっているが、主な増加要因はどのようなものか。

【答】前年度に対して増加した要因は、目的別で主なものは、諸支出金が6億57万7千円の減、土木費が2億8913万3千円の減となったものの、民生費が介護給付・訓練等給付及び介護保険会計繰出金等の増により6億9738万3千円の増、総務費が仮称大東市民センター建設事業及び本庁

0万円、新河岸駅周辺地区整備が13億381万9千円となっている。最後に、「快適で安心できる暮らしづくり戦略」は、仮称大東市民センター建設が6億4880万円、本庁舎耐震化事業が1億5080万円、歩道整備が5270万円となっている。

園の民間保育所が開所することなどにより、140人の定員増を見込んでいたため、昨年度当初の待機児童数の94人を若干下回るのではないかと期待している。

安全に利用できる環境に努める。

【問】維持補修費については、前年度比47%増と、大幅増になっているが、主な

増加理由は何か。

【答】維持補修費が増加した主な理由は、資源化センター施設管理の増等によるものである。

【問】現在と新年度当初の保育園待機児童数の見込みについて伺いたい。

【答】平成25年1月1日現在の待機児童数は259人。新年度当初の待機児童数の見込み数は、4月に2

【問】ピコアで事故等が発生した場合、市はどのように運営に係わり、指導を行っていくのか？

【答】維持管理・運営に係るモニタリングを行い、事業者を監視することで、



PiKOA(ぴこあ)



舎耐震化事業等の増により6億8642万7千円の増、衛生費が斎場整備推進事業及び資源化センター施設管理事業等の増により5億4173万7千円の増となった結果、一般会計で、1・6%増となった。

**問 社会資本マネジメントへの市民参加は、どんな手法を考えているか。**

**答** 公共施設マネジメント白書の内容を周知するとともに、マネジメントの検討から実施に至る各段階に応じた市民参加の手法を取り入れたい。

**問 社会資本マネジメントを推進していくにあたり広域連携についてどう考えているか。**

**答** 公共施設の相互利用などの重要な視点を踏まえ、公共施設の整備更新計画を検討するなかで広域連携のあり方を検討したい。

**問 自治基本条例の検討にあたり、市や職員にとって必要なことは何か。**

**答** 施策を進める上で全庁

的に条例の考え方を意識し、住民主体のまちづくりを一層推進できるように職員意識づけを更に図ることが重要と考える。

**問 政権交代により生活保護費や人件費の削減の一方、公共工事を大幅に増やすなど一人からコンクリートへの逆戻りが見られる。低所得者や困窮者への対応について、市長はどのように考えるか。**

**答** 今後の市政運営にあたっては、「コンクリートと人も」という視点で、都市基盤整備とともに、低所得者や生活困窮者対策をはじめ、子育て支援、教育の充実、健康づくり

あるいは医療の充実などは、行政の責任として今後、最重要課題としてスピード感をもって取り組んでいかなければならないと認識している。施設整備も含め、必要な人に必要な行政サービスが実施されるように、厳しい財政状況の中であっても、更なる新しい工夫をして、対応したいと考えている。

**問 債務負担行為などを含めた川越市全体の平成25年度末負債残高と市民一人当たりの負債金額は。**

**答** 一般会計、特別会計、企業会計、土地開発公社を含めた平成25年度末負債残高は、1320億47万1千円の見込み。

また、市民一人当たりの金額に換算すると約38万円になる。

**問 川越市が約41億円負担している川越地区消防組合の今後の課題とあり方について市長の見解は。**

**答** 課題については、消防の広域化及び消防署庁舎の老朽化・狭隘化がある。あり方については、住民の身体、生命、財産を守るため、消防救急無線のデジタル化を含む資機材等の充実と、迅速かつ効果的な消防活動体制を更に築いていく必要があると考えている。



# 討論

今定例会最終日に、次のような討論が行われました。

## 議案第1号

反対

【みんなの党】

本議案は防災施策に充当するための財源確保に個人市民税を10年間の時限付きで均等割から500円増税するという改正案である。しかし、質疑の中で今回の増取分は防災事業に係る市債の償還分に充当されると答弁があった。市債とは色分けのされるものでは無いために、主旨と異なる市債に充てられる危険性がある。また国の法律に伴い基準財政収入額に加算される増税は国の押し付け増税であり、地域主権に疑問符の残る改正案である為、本議案に反対する。

## 議案第20号

反対

【日本共産党】

市民生活の状況は依然として深刻で、市民税も減り続けている。新年度予算では公共事業など投資的経費の比重が高く、その財源は交付税と市債によるもの。公債負担が高くなつており予算の使い道のバランスを欠くもので健全な財政運営とは言えない。

保育園の待機児童解消にめどがたらず、子ども医療費無料化の拡充が遅れている。中学1年生の市独自の少人数学級が事実上取り払われる。学童保育料は千円上がる。公共工事の設計、積算、監理においては妥当性の検証が不安な状況である等多くの問題をはらんでいることから反対である。

賛成

【やまびき会】

本予算では、必要とされる行政サービスに見合

う財源確保のため、大変厳しい予算編成であった事が伺えますが、国の緊急経済対策を活用した補正予算と共に積極的な予算を編成された事は高く評価できるものです。

本会議冒頭の所信表明の中で「五つの川越づくり」の引き続きの継承と新たな「四つの川越づくり」をスピード感を持って推進する決意です。

これらの施策は、大変厳しい時代となる本市にとって多くの市民が期待を寄せている分野でもありますので、着実に推進される事を要望すると共に市長は健全な財政運営に配慮し、一貫して行政改革の必要性について言及され実施されている事も評価致します。今後も持続可能な財政運営に努め、将来の川越市民にとつても市長がこれまで4年間の市政運営で培った経験と実績を踏まえ、様々な重要施策に積極的に取り組まれる事を大いに期待致します。





みんなの党 明ヶ戸 亮太 6  
**児童虐待防止条例制定を！**

**問** 通告にすら至らない児童虐待を顕在化し、通告件数の掘り起こしを可能とするためにも児童虐待防止条例の制定が不可欠と考えるが市の見解は？

**答** 市長 児童虐待の防止については、「児童虐待の防止等に関する法律」が平成12年度に施行され、平成20年4月には強制立ち入り権限が追加されるなど、必要な改正が行わ

れ、現在に至っている。

国や地方自治体は、この法律に基づき、児童虐待防止を目的とした施策を進めているところである。自治体独自の「児童虐待防止条例」について

は、中核市を含めた自治体の制定状況を鑑みて、今後、調査研究して参りたいと考えている。

**問** 児童虐待防止施策  
**問** 市職員の服務と倫理



豊子云 牛窪 多喜男 7  
**障害を持つ人の諸問題**

**問** 障害者の権利条約が批准されると、雇用や生活面でのどのような影響があるのか、特に雇用について具体的に伺う。

**答** 産業観光部長 労働・雇用分野においては、障害を理由とする差別的禁止、職場における合理的配慮等のために適当な措置をとるべきこととされている。例えば、採用試験の実施には、点字・音

声パソコン・拡大文字・照明・手話通訳等、障害者が受験するために必要とする配慮を提供すること、車いす使用者等が容易に利用できるバリアフリーな環境が整備されている会場で実施することなど、採用・労働条件及び労働環境などにおいて、合理的配慮がなされるものと考えている

**問** 川越を訪れる際に、川越の歴史を知って来られると、より深い観光が楽しめると思うので、ホームページに川越の歴史掲載を。  
**答** 総務部長 川越市を訪れる方、もっと知りたいという方に向けての情報発信において、アピールが不足している点もあるものと認識している。本市では、転入された市民



やまぶき会 高梨 淑子 8  
**生涯学習施設整備と事業**

**問** 西部地域ふれあい拠点施設（仮称）に入る生涯学習施設の整備と生涯学習事業を、どのように推進し、他施設との事業連携はどう考えているか。

**答** 文化スポーツ部長 市の施設の市民活動支援センター内には市民活動施設などの公の施設が整備される。施設で主催する生涯学習事業は指定管理者による実施を検討して

おり、講座数、内容については現在精査中だが、市民の要求に対応できるような各種講座の実施を検討していく。併設される南公民館や男女共同参画施設との連携については、事業の効果をより高めるために、各施設職員と指定管理者を含めて調整会議等を行い、相互連携をとってまいりたい。

**問** 生涯学習の推進



公明党 中村 文明 9  
**市のホームページに歴史を**

の方に「川越市のあらまし」や「川越市の歴史年表」を記載した「川越市の案内図」を配付している。この内容を基本として、写真などを織り交ぜ、ホームページに掲載することについて関係課と協議していきたい。また、ホームページシステム更新の際に、内容の充実を検討していきたい。

**問** 川越市の情報発信



公明党 清水 京子 10  
**子ども優先の社会について**

**問** 「子育てが楽しい川越づくり」を掲げているが、チャイルドファースト社会についての考えを伺う。

**答** 市長 平成25年4月から「こども未来部」を新設し、子ども・子育て関連施策に一体的、総合的に取り組み、地域全体で子育てをする仕組みづくりの推進を図っていききたいと考えている。このことは、チャイルドファースト

ストの趣旨である「子ども幸せ」や「子育ての安心」を確保して、子育てを社会の中心に位置づけ、社会全体で支援していくという理念と合致していると思われる。チャイルドファーストの考え方を含め、子育てが楽しい川越づくりに向けて取り組んでまいりたい。

**問** チャイルドファースト  
**問** みよしの支援センター



民主党 片野 広隆 11  
**公文書の適正な取扱いを！**

**問** 市民の税金で行う業務委託の事務手続において決裁日や実施報告書への收受印の不備が多い。市の公文書における今後の改善にむけた対応を伺う。

**答** 総務部長 文書における日付の不備は、人為的なミスによるものが多く、管理職も含めた人為的なミスの防止を図る必要がある。文書管理規程では、課長の職責として、所属

職員を文書の処理・作成に習熟させ、文書事務が適正かつ迅速に処理されるよう事務処理の促進を図ることとしている。今後、文書事務の中心的役割を担う課長や文書主任を通して、適切な文書管理を図るよう周知したい。また、職員研修でも、引き続き適切な文書管理の意識づけ等を行いたい。

**問** 庁内事務手続きの問題



公明党 近藤 芳宏 12  
生きがいと介護予防の促進

**問** 高齢者を元気に過ごすために高齢者の介護支援活動への参加が注目されている。広まる介護支援ボランティア制度の早期導入についての考えは。

**答** 福祉部長 本制度は、高齢者の生きがいづくりや介護予防という観点からも有効であると認識している。また、他市の実施状況から、参考となる事例が多く見受けられて

いる。本市においても、平成27年度からの「川越市高齢者保健福祉計画・第6期川越市介護保険事業計画」の策定に向けた検討のなかで、川越市介護保険事業計画等推進委員会からのご意見をいただきながら、本市の実情に沿った制度の構築について検討して参りたい。

**問** 総合型スポーツクラブ  
**問** 介護支援ボランティア



公明党 小ノ澤 哲也 13  
命を守る危機管理の見直し

**問** 昨年12月に起きた調布市の食物アレルギーのある児童の事故死。川越市で起きないとは限らない。危機管理を見直して行くべき。教育長の決意は？

**答** 教育長 アレルギーのある児童生徒の理解を図るとともに、日頃から管理職をはじめ、組織をあげて緊急時に対応できるように努めることが大切であると考える。また、学

校の中で、食材に関心を持たせることは、アレルギーのある児童生徒ばかりでなく、様々な疾病がある児童生徒への配慮など、お互いを理解し合う良い機会となる。今後、危機管理の面と、食育の面からもアレルギーのある児童生徒等への理解を深められる取り組みを推進して参りたい。

**問** アレルギー疾患対策



自由民主党 高橋 剛 14  
いじめや虐待と自殺の関係

**問** 過去にいじめや虐待を受けた経験が「自殺の遠因」となる可能性があるとの指摘があるが、このことをどのように受けとめるか見解を伺う。

**答** 学校教育部長 因果関係については、具体的な状況を把握することが困難である。しかしながら、いじめや虐待は決して許されなものであり、絶対にあ

ってはならない。在学時にいじめや虐待を受けた心の傷は深いものである。

**問** 自殺予防対策



自由民主党 柿田 有一 15  
自然と共生する小畔川に

**問** 小畔川には多様な生物がおり自然が残る一方、市民要望をつけ整備もされている。市の計画ではどの様な位置づけなのか。

**答** 環境部長 川越市緑の基本計画等では、「ふれあいの水辺づくり」を重点計画として位置づけており、小畔川についても荒川や入間川とともに市民が自然とふれあう水辺として、保全・活用する

こととしている。また、河川は、多様な生き物の生息空間ともなっていることから、改修や整備等に当たっては、生態系に配慮したものとなるよう河川空間の維持・復元に努めることとしている。平成21年11月の調査では、吉田橋付近で19種の魚類が確認された。

**問** 「生活保護の見直し」  
**問** 小畔川の環境と利活用



自由民主党 今野 英子 16  
就学援助制度を身近に

**問** 「就学援助についてのお知らせ」にモデルケース、所得額の目安やイラストを活用し、制度を身近に感じられるようわかりやすくできないか伺う。

**答** 教育総務部長 生活保護に準ずる程度に困窮している世帯等表現がわかりづらいので、モデル世帯の表を載せたりしてはどうかとの指摘である。家族の年齢や借家の状況

等によって認定となる所得に変動があるので、いくつかのモデル世帯を載せるなどして、必要とする市民の皆様が申請しやすくなるよう、わかりやすく、イラストなども入られて、就学援助を身近に感じられるよう工夫し、改善してまいりたいと考えている。

**問** 学校教育の充実を  
**問** 高階運動広場と公園



自由民主党 川口 知子 17  
さらなる中小企業支援を

**問** 国内外への販路拡大、技術支援、産業集積等を行なう中小企業支援センターや小規模工業団地の要望を聞く。どのような支援が必要と考えるか。

**答** 六戸副市長 まず、販路対策の取組みを考えている。商工会議所が運営しているインターネット上のビジネスモールについて、市のホームページにリンクを張ることを考

えている。その他優れた工業製品を(仮称)小江戸川越ものづくりブランドと認定して、広く全国へPRする事業にも取り組んでいきたい。また、小規模工業用地の要望も既存の工業団地内に空きが出ている状況もあるので、市のホームページ上で情報を公開していきたい。

**問** 中小企業支援策  
**問** 山王塚古墳の公園化



日本共産党 本山 修一  
国保広域化問題について

18

**問** 国保総収入に占める国庫支出金は25年間で半減している。市は国保への国庫負担を増やすよう強く求めるべき。市長の見解を問う。

**答** 市長 医療保険制度においては、市町村国保は、社会保障としての機能を有しており、将来的には、国による一元的な運用が行われるべきと考える。そのような考え方によ

り、全国市長会をはじめ、各関係方面などからも国に対して国保財政の基盤強化を求めているところで、最終的な責任は国が負うべきであり、国民の健康を守るために、国保

制度を堅持していくことが最も重要であると考えている。  
**問** 国保広域化問題  
**答** 重要な地籍調査  
**問** 小仙波町二丁目市有地



民主党 山根 史子  
メンタルヘルスケア

19

**問** 不安障害を抱えた方に医療機関受診のための1歩として保健所相談を安心してご利用頂けるよう詳細情報を小冊子にすることについての見解。

**答** 保健医療部長 保健所の相談窓口については、広報川越や川越市民のしおりなどにより、市民への周知に努めてきたところである。一方、精神保健福祉相談を利用しても

らうため、相談方法、問題の解決方法などを、市民の方にわかりやすく説明することが大切であると考えている。そのため、今後、精神保健福祉相談について、わかりやすくご案内するリーフレットの作成について検討してまいりたい。

**問** メンタルヘルスケア  
**答** 少人数学級の推進  
**問** 清掃センター自己搬入



民主党 山木 綾子  
支援者の押印は必要か！

20

**問** 災害時要援護者避難支援制度の個別計画に「複数名の支援者とその押印」が必要とあるが、支援者は善意のボランティアで、押印まで必要か！

**答** 総務部長 災害時要援護者避難支援制度は、大規模な災害時には、自助及び地域での共助が不可欠なことから、平時から具体的な支援方法を検討していくことを目的に、

国が策定したガイドラインに基づき、全国で取り組みが行われている制度である。押印については、支援者の方に責任を押し付けるのではなく、支援者となることの意味確認のために設けているものである。心理的負担と

の意見もあるので、今後の課題と考えている。  
**問** 生活保護  
**問** 川越市救急情報シート



無所属 川口 啓介  
中央値を意識し資料作成を

21

**問** これまで市が意識をしていなかった「中央値」を意識して統計資料を作成することで、より実態に即したデータができるようになるがどうか。

**答** 総務部長 中心値はデータをひとつの値に集約し、他のデータと比較するために利用されている。データの分布の状況によ

実態に近いものを表している場合がある。現在、国をはじめ、各公共団体で、中央値を統計資料などに掲載している事案は徐々に増えつつあるが、各公共団体との比較のためには、平均値・中央値を併記するようにし、よりよい統計資料を作成するよう努めてまいりたい。

**問** 後発医薬品の使用促進  
**答** 中心値の考え方

# 議会情報報



## 川越市公契約条例を引き続き継続審査

### 議会運営委員会

1月15日 政策検討会

2月1日 政策検討会

議事長報告を受け、種々協議した結果、視察の参加者については、議会運営委員会の委員を含め、各会派から参加することとした。また、旅費等の予算執行については了承した。なお、委員より、12月議会最終日、委員長報告に対する質疑において、3月議会での採決に向けて努力したい旨の委員長の答弁があったが、具体的にどのような努力をしていたのかとの質疑があり、委員長より、政策検討会議の結果を踏まえ、皆様のお話を聞きながら採決できるよう努

力していきたいとの発言があった。  
2月12日 正副座長案の取扱いについて種々協議した結果、各会派持ち帰り、次回の会議にて協議することと決定した。また、公契約条例に係る執行部の来年度の予算が確保されているかについて、委員長が確認することと決定した。

2月18日 政策検討会 議事長より、協議の経過について報告があった。  
2月26日 座長報告について、種々協議した結果、関係団体との意見交

換を促すことと決定した。

換会の際に要望のあった、説明資料の配布については、次回の会議で協議することと決定した。

3月6日 政策検討会議  
議長より、報告があった。委員より、政策検討会議での条例の見直し案に添付する意見の協議中、「白紙に戻す」という文言に関して発言のあった内容について協議した結果、当該発言をした会派の委員より、発言は不謹慎であり、当該発言をした会派の委員に伝える旨の発言があった。次に、意見交換会に参加した団体への説明資料の配布について、個人情報等を除き配布することと決定した。

3月12日 政策検討会議  
議の報告は、明13日開催分とあわせ、次回の会議で報告を受けることと決定した。

3月22日 政策検討会議  
議長より、報告があり、協議した結果、引き続き協議することと決定した。  
3月26日 審査の途中

で委員長発議として、今後慎重に協議していくべきとの意見が多かったので、6月定例会に向けて努力していくというところで、継続審査としたい旨会議に諮り、全員異議なく委員長発議のとおり、継続審査とすることに決定した。

#### 政策検討会議

1月8日 正副議長が、セミナー等において関係団体からの意見に対する見解案を作成し、会議で確認することと決定した。執行部の職員に対するセミナーを実施することと決定し、議長から市長に対し、セミナーへの協力を申し入れていただくこととした。次に、多摩市への視察を実施することと決定し、議会運営委員会の委員の参加について協議いただくこととした。次に、労働者団体との意見交換及び事業者団体との意見交換をそれぞれ実施することと決定した。これら旅費等の必要な予算執行について了承をお

願いした。  
1月22日 執行部に対するセミナーについて、実施に向けた状況を報告した。関係団体との意見交換会について、実施日程を確認し、関係団体への通知を確認した。次に、セミナー等で関係団体から寄せられた意見に対する見解について、正副議長案を配布し、協議した結果、次回の会議で協議することと決定した。次に、多摩市への行政視察について、実施内容の確認をした。なお、多摩市の事業者との意見交換を会派として実施予定の委員に対し、他の会派の希望者も受け入れが可能か確認願ったが、同行できない旨確認された。次に、今後の協議の進め方について、委員より、3月議会に向け、修正案等の正副議長案を作成し、それをたたき台として協議を進めてはどうかとの提案があり、正副議長案を提案することと決定した。  
1月30日 多摩市への

行政視察を実施。

2月4日 執行部に対するセミナーについて、市長より、繁忙期であるため、現時点では職員の出席が困難であるとの回答があったので、現在、実施に向けた作業は進めていない旨、報告した。

次に、セミナー等で関係団体から寄せられた意見に対する見解について取りまとめをした。次に、関係団体との意見交換会について、協議した。次に、条例の見直し並びに公契約に関する市長への要望事項について座長より説明を行った。

2月13日 労働者団体を対象とした意見交換会を行った。

2月15日 事業者団体を対象とした意見交換会を行った。

2月20日 陳情書・要望書の提出状況並びにこれまでの協議の経過について確認をした。次に、会派として多摩市の事業者との意見交換を実施した委員より、その報告を

受け、質疑を行った。続いて、関係団体との意見交換会の実施結果報告書を確認し、種々質疑を行った。次に、公契約に関する費用について、執行部側でも来年度予算に計上することを議会運営委員会にて確認した旨、報告した。続いて、条例の正副議長見直し案について、各会派の意見を伺い、これに意見を添付することと決定した。なお、条例の見直し案に添付する意見については、次回の会議で協議することと決定した。次に、公契約条例制定後に市長に要望する内容について、決議とする案について、次回の会議で協議することと決定した。続いて、関係団体より、説明資料を配布願いたい旨の意見は、議会運営委員会にて協議することと決定した。

2月28日 条例の見直し案に添付する意見案は、次回の会議で協議することと決定した。続いて、

条例制定後に市長に要望する事項を決議とする案については、附帯決議としてはどうかとの提案があり、次回の会議で協議することとした。  
3月8日 意見交換会に参加した団体への説明資料の配布について、議会運営委員会にて、個人情報等を除き配布することと決定した旨を報告し、所定の手続きが済み次第、速やかに配布することとした。次に、条例の見直し案に添付する意見の協議中、「白紙に戻す」という文言に関して、議会運営委員会が発言としてふさわしくないため、会派に持ち帰り対応したいとの発言があった旨、報告した。次に、条例の見直し案に添付する意見について、改めて会派の意見を正副議長に提出し、正副議長案を次回の会議で協議することと決定した。次に、公契約に関する市長への要望事項を附帯決議とする案については、要望案の形をとりながら、

協議の中で出された意見を添付することと決定した。要望案に添付する意見は、次回の会議で協議することと決定した。

3月13日 条例の見直し案に添付する意見と、公契約に関する市長への要望案に添付する意見については、正副座長案のとおりとすることに決定した。これをもって、公契約条例案に関する政策検討会議としての検討結果が次のとおりまとまった。

1. 公契約条例見直し案
2. 公契約条例見直し案について
3. 公契約に関する市長への要望案
4. 公契約に関する市長への要望案に関する意見

次に、座長より、行政視察の実施については議会運営委員会にて、今後の政策検討会議のあり方の方向性が確認された後、改めて協議することと決定した。

意見書 第1号

「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく具体的施策の早期実施を求める意見書 —原案可決—

福島第一原発事故から2年が経過したが、いまなお全国に多数の避難者がおられ、先の見えない生活を余儀なくされており、川越市にも約270人が暮らしている。

平成24年6月21日、第180回通常国会において「原発事故子ども・被災者支援法」（正式名称「東京電力原子力事故に

より被災した子どもをはじめとする住民等の生活を守り支えるための被災者の生活支援等に関する施策の推進に関する法律」）が、全会一致で可決成立した。

この支援法は、「支援対象地域」からの避難・居住・帰還といった選択を、被災者みずからの意思によって行うことができよう、国が責任を持つて具体的な支援をしなければならぬと定めている。すなわち、原発事故で避難した方には、国による避難指示のあるなしにかかわらず、移動・住宅・就学・就業等に関する支援及び移動先自治体による役務の提供を、避難しない方には、医療・就学・食の安全・放射線量の低減・保養等に関する支援することを、さらに家族と離れて暮らすことになった子どもに対

する支援を定めたものである。

一方、この支援法では、具体的施策（支援対象地域の範囲、支援施策の具体的内容、自治体との連携、予算措置など）は、政府の定める「基本方針」によるものとされているが、同法の成立から9ヶ月が経過した現時点においても「基本方針」の策定のめどが明らかにされていない。川越市に避難してきた方々も、住宅、仕事、保育、教育、子どもの健康、二重生活等、避難生活に関わる様々な困難を抱えて生活されており、可及的速やかな施策の具体化が求められている。

よって国におかれては、左記事項を実施されるよう強く要望する。

1. 原発事故子ども・被災者支援法に基づく「基本方針」を策定し、公衆の追加被ばく限度である年間1ミリシーベルトを超

える放射線被ばくを余儀なくされている地域全体を「支援対象地域」とすること。

2. 各種の具体的施策の早期実現のために必要な予算措置を講ずること。特に、安定した住居の確保、子どもの定期的健康診断と医療費の減免、二重生活における移動交通費の支援は喫

緊の課題として具体化する。

3. 地方自治体が行う関連施策に対しても国が支援を行うこと。

**議決 第1号** **朝鮮民主主義人民共和国による3度目の核実験に抗議する決議 —原案可決—**

朝鮮民主主義人民共和国（以下「共和国」という。）は、平成25年2月12日、3度目の地下核実験を実施したと発表した。昨年12月の事実上の長距離弾道ミサイルの発射に続き、今回の核実験も国連安全保障理事会の決議に違反して強行されたものである。

核実験の中止を求める多くの要請を無視し、核実験を強行したことは、国際的な核兵器廃絶を目指す動きに対する重大な挑戦であり、北東アジア地域のみならず国際社会の平和と安定を脅かすものである。

よって、本市議会は、唯一の被爆国として、共和国の核実験実施に断固抗議するとともに、いかなる核実験もこれ以上実施しないこと、すべての核兵器及び既存の核計画を放棄することを強く求めるものである。

平成25年2月26日 川越市議会

4. 「基本方針」策定と具体的施策については、被災者の意見を十分に聞き、反映する措置をとること。

平成25年3月26日 川越市議会

# 議会運営委員会

## ▼ 川越市議会運営委員会

### 会の辞任について

若海保委員より辞任願が提出され、これを許可しました。

### ▼ 川越市議会運営委員会委員の選任について

委員に欠員が生じたため、三上喜久蔵議員を委員に選任しました。2月26日に議会運営委員会を開催し、委員長を互選した結果、三上喜久蔵委員が委員長に就任しました。

# 議員提出議案

## ▼ 川越市議会委員会条例の一部を改正する条例を定めることについて

— 原案可決 —  
改正の内容は、地方自治法の一部改正及び行政組織の改正に伴い、改正するものです。

## ▼ 川越市議会政務調査費交付条例の一部を改正する条例を定めることについて

### — 原案可決 —

川越市議会会議規則の一部を改正する規則を定めることについて

### — 原案可決 —

改正の内容は地方自治法の一部改正に伴い、改正するものです。

# 動議

## ▼ 副議長倉嶋美恵子議員に対する不信任の動議

### — 否決 —

動議の内容は、副議長倉嶋美恵子議員は、議会内において、副議長としての公平性が欠如した言動があり、副議長としての資質を欠くものであると考えるというものです。

# 動議に対する討論

## 反対

【やまぶき会】

不信任の提出理由は議案第9号の参考人招致問題に関連しているかと思えます。発言内容は市議会委員会条例29条で参考人の定めがあるが細かな定めはないので標準的なルールを参考にすべきでないか。すると参考人に踏み込んだ内容は聴けない。参考人制度の乱用防止で全員異議の無い状態が望ましい。これは常任委員会での発言で、副議長の資質を問われる内容ではなく、この動議提出は議員発言封じに通じる危うさがあり、反対です。

## 賛成

【P川越21】

委員会が長引いたのは、委員会審議に必要な参考人招致に対し、反対をした人が居たためであり、議会運営を公平・中立の立場で、円滑に進める役割と責任のある倉嶋副議長が、参考人招致に反対する発言を行い続けたことは、副議長としての役割と責任を全うしていないと考えます。

## 今定例会の傍聴人数

| No.                 |     |
|---------------------|-----|
| 傍聴券                 |     |
| 平成25年川越市議会 第1回定例会   |     |
| 合計 105 名の方が傍聴されました。 |     |
| 開会日                 | 13名 |
| 議案上程日               | 1名  |
| 代表質疑                | 16名 |
| 質疑①                 | 3名  |
| 質疑②                 | 4名  |
| 一般質問①               | 24名 |
| 一般質問②               | 13名 |
| 一般質問③               | 24名 |
| 一般質問④               | 6名  |
| 最終日                 | 1名  |

川越市議会

次回もお待ちしております

## 編集後記

今年の冬は、全国各地で気温が例年を下回る厳しい年となりました。北日本では記録的な大雪となり死者も出ました。本市も1月14日の成人式は7年振りの大雪となり晴れの着の新人には、気の毒な祝日となりました。また、インフルエンザが各地で猛威を振るい、学級閉鎖が起ってしまいました。

さて、この広報紙編集委員会の任期は2年となつていきますので、この委員で担当するのは、今回が最後となりました。この2年間紙面の見直し、検討を進めてきました。結果、前回から質疑、今回から討論を掲載することになりました。今後も充実した紙面作りを進めて参ります。

(小林 薫)



## 議場コンサート

2月25日議場コンサートを開催しました。

市内の県立川越高等学校の弦楽合奏部8名により「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」他2曲の演奏が行われました。



発行 川越市議会  
編集 川越市議会広報紙  
編集委員会  
電話 049-224-6067